

平成26年度 見附市総合学習部 活動報告

部長 武石 正仁（田井小学校）

1 研究主題

「総合学習で思考力を高める学習の展開・方策」

2 研究の概要

見附市学校教育研究会総合学習部の研修会で講演をお願いし、総合学習でつけるべき力とその方法を、実践を通して教えていただく。教えていただいたことを次の日からの授業に生かす。

3 研究の実際

- (1) 日時 平成26年10月2日(木)
- (2) 講師 上越教育大学 松井 千鶴子 様
- (3) 内容

講師の松井先生からご講演いただいた。プレゼンテーションを用いて総合的な学習で思考力を高める学習の展開と方策について次のことを教えていただいた。

<思考力を育てるための総合的な学習の展開>

「課題の設定」

体験活動の中から生まれた今までの考えとの「ズレ」や「隔たり」、対象への「憧れ」をもとに課題を設定する。

「情報収集」

観察、見学、調査、探索、追体験などの体験を大切にする。自覚的な情報収集を行い、しっかりと蓄積していく。

「整理分析」

収集した情報を比較、分類したり、因果関係を考えたりする。ここで、各教科で身につけた知識や技能を発揮させながら、しっかりと思考させる。

「まとめ・表現」

気づきや発見、自分の考えをまとめ、判断し、表現する。既存の経験や知識と整理された情報とがつながり、考えが明らかになったり、新たな課題が生まれたりする。

また、VTRでいくつかの学校の授業の様子を見ながら、「ファシリテーション」「ホワイトボード」「ランキング」などのすぐに使える思考のツールを紹介していただいた。VTRでは、学級の子どもたちが思考のツールを用いて、考えをかかわらせ、深まっている様子が見られた。

4 成果と課題

- ・大きな学習の展開から、細かな部分まで教えてもらい、自分の授業を見直し、改善すべきところを明らかにすることができた。
- ・具体的なツールとその使い方をVTRで見ることで、すぐに使うことができた。